

八王子市版 GIGA スクール構想

ICT 活用の手引

【保護者向け 第1版】

【はちおうじっ子の学びを支える未来の教育】

自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びの実現

～ 誰一人取り残さない、ICT を活用した教育の充実 ～

八王子市教育委員会

令和3年（2021年）3月

内容

八王子市版 GIGA スクール構想について	2
基本方針	3
GIGA スクール構想の実現イメージ	4
保護者の皆様へ	5
はちおうじっ子たちへ	6
児童・生徒用端末について	7
児童・生徒用端末の特徴と基本設定	8
プライバシーに関する約束とセキュリティー設定について	9
データの保存について	10
学習用端末を家庭へ持ち帰る前の準備	11
Chromebook を使うときの約束	12
健康面への配慮について	13
家庭における Wi-Fi の準備について	14
家庭における Wi-Fi 接続マニュアル	15
故障時、破損、盗難発生時の手続き	16
その他の情報	17
用語集	18

本ページと各ページの右上「目次」はリンクになっています。

(1) ICT 活用の手引 発行の目的

この手引は、八王子市版 GIGA スクール構想や導入された 1 人 1 台の学習用端末についてまとめたものです。

保護者の皆様に八王子市版 GIGA スクール構想についてご理解いただき、家庭でも学習用端末を活用していただくことを目的としています。

(2) ICT 活用の手引 活用のポイント

学習用端末の家庭への持ち帰りが開始する前にお読みいただき、お子さんと一緒に端末の使い方や約束を確認していただくようお願いします。

※P11「学習用端末を家庭へ持ち帰る前の準備」に詳細を示しています。

(3) この手引の取り扱い

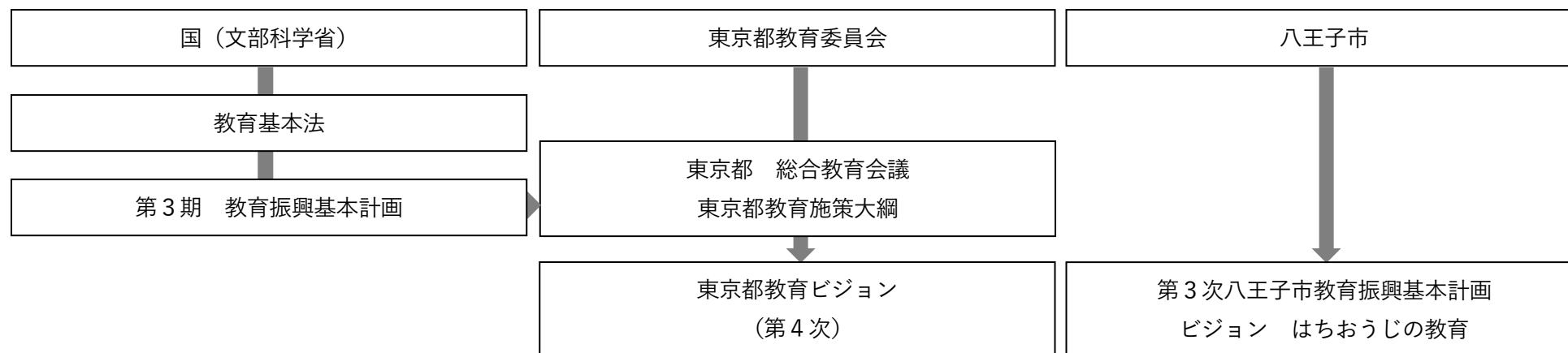
この手引は学校ホームページ及び八王子市ホームページで公開しています。内容を紹介する場合には八王子市ホームページへのリンクをお願いいたします。

更新履歴

令和 3 年 3 月 ICT 活用の手引【保護者向け第 1 版】 発行

八王子市版 GIGA スクール構想について

八王子市版 GIGA スクール構想は、国の方針、東京都教育ビジョン並びに第3次八王子市教育振興基本計画に基づき策定されています。



八王子市版 GIGA スクール構想

【はちおうじっ子の学びを支える未来の教育】

**自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びの実現
～ 誰一人取り残さない、ICT を活用した教育の充実 ～**

基本方針

(1) 八王子市版 GIGA スクール構想の基本方針

- 八王子の子どもたちは1人1台端末を活用し、自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びを進める。
- 八王子市立学校の教職員は、子どもたちの新しい学びを支え、子どもたちが自分で学び方を選べるよう ICT を取り入れた学びを推進する。
- 八王子市教育委員会は、八王子の子どもたち、その家庭、八王子の教員を支援し、子どもたちが自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びを進められるようにする。
- 以上を踏まえ、八王子市教育委員会は「八王子市版 GIGA スクール構想」の基本方針を表す主題を以下のように規定する。

【はちおうじっ子の学びを支える未来の教育】

自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びの実現
～ 誰一人取り残さない、ICT を活用した教育の充実 ～

「自分に合った学び」とは	「仲間とともに深める学び」とは	「創造性を発揮できる学び」とは
●自分の認知特性に合わせた学習方法 ●AI により個別最適化されたドリル学習による知識・技能の習得 ↓ 自分がより学びやすい学び方を選んで学ぶ力の高まり	●授業支援ツール等による考えの共有 ●共同編集によるグループの活動 ●振り返りの共有 ●遠隔地と通信し学校の枠を超えた仲間との学び ↓ より多くの仲間と、より関わることによる、学びの深まり	●インターネットを活用した、創造のための情報収集 ●プレゼンテーションやプログラミングなどの新しい表現方法 ●学校の枠を超えた新しい表現の場 ↓ 多くの情報や表現方法、表現の場による創造性の発揮

(2) そのために

- 八王子市版 GIGA スクール構想 ロードマップを策定し、情報教育推進委員会における検討や学校訪問等による情報収集を通して子どもたちや学校、家庭が必要としていることを把握しながら取組を進める。
- 教員の ICT 活用指導力向上をめざし、各種研修を実施する。
- 107 校の ICT 活用の取組を推進し、実践を広く共有する。
- 学校や家庭へ向けて情報を発信する。

GIGA スクール構想の実現イメージ

八王子市版 あなたのまちを
あるけるまち。 **GIGA スクール構想**
Global and Innovation Gateway for All

【はちおうじっ子の学びを支える未来の教育】

自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びの実現

～ 誰一人取り残さない、ICT を活用した教育の充実 ～

八王子市版 GIGA スクール構想の実現イメージ



保護者の皆様へ

(1) はじめに

八王子市教育委員会では、八王子市立学校に通う全ての子どもたちがコンピュータを活用し、自ら学び方を選びながら学び、仲間と協力し、さまざまなことを創造し表現していく教育をめざすため、この度児童・生徒1人1台の学習用端末を導入いたしました。

導入した端末を授業や授業外のさまざまな場面で活用し、子どもたちが自ら力を伸ばしていくことを期待しています。

この手引には、端末の扱いに関する説明や運用ルール、トラブル時の対処方法など、さまざまな情報が書かれています。必要に応じて活用していただき、子どもたちが安心して端末を活用できるようにご協力をお願いいたします。

(2) 基本的な考え方

世の中に情報通信技術が浸透し、今や大人も子どももインターネットに接続して情報を得る時代となりました。学校でもこの度の1人1台端末の導入により、教育の情報化が一層進むことになります。

こうした状況で、これから端末の活用に関わるさまざまな課題も明らかになることが想定されます。具体的には、情報モラル、個人情報への扱い、肖像権、著作権、セキュリティ等の課題が挙げられます。これまではこうした課題の解決方法として、「禁止」「制限」などの手段が多くとられてきました。しかしながら、これから情報社会に生きる子どもたちに、これまでの対処方法のみで対応しては、結果として子どもたちが課題に直面することを先送りすることにしかありません。また、児童・生徒のスマートフォン所持率が高まる中で、今回導入する端末で「禁止」や「制限」によりトラブルを回避しても、個人所有の各種端末を使用する以上、課題が解決することはありません。

そこで八王子市教育委員会では、セキュリティ設定やフィルタリングサービス等により適度に制限された環境で、子どもたち一人一人が情報社会をどのように歩んでいけばよいか学ぶことをめざします。

トラブルを防ぎ、守るだけでなく、トラブルからも学び改善していく態度が学校にも家庭にも求められています。ご家庭にも協力をいただきながら、子どもたちが情報社会で生きていくために必要な力を身に付けられるようにしていきたいと考えています。ご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。

はちおうじっ子たちへ

いつでも使えるパソコンがあったら、授業で何に使用したいですか。授業以外ではどんなことに使用しますか。いつでもインターネットにつながるとしたら、どんなことができるようになるでしょうか。

今回1人に1台ずつ貸し出すパソコンは、皆さんがこれまで使ってきたえんぴつやノートのように、様々な使用方を考 えながら学べるようにするために、用意しました。

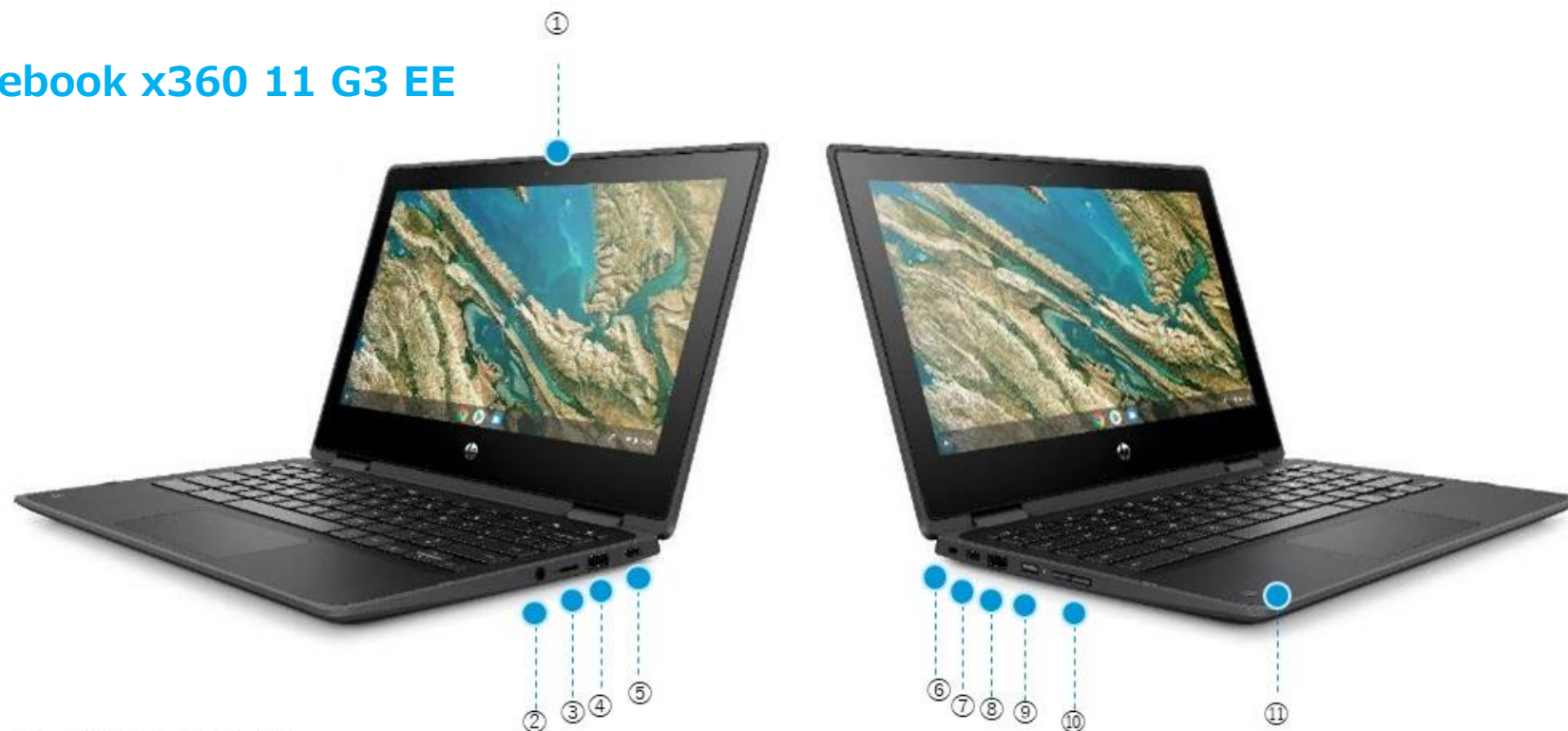
パソコンがあればインターネットにつながることができます。インターネットは使用方によって便利なものにもなるし、人や自分を傷付けるものにもなります。皆さんがこれからインターネットにつながって学んでいくということは、インターネットの世界がどのような場所か知ることや、インターネットの世界の歩み方を学ぶことでもあります。

パソコンやインターネットを使うことで失敗することもあるかもしれません。でもその失敗はみなさんがこれから生きていくときに役立つ経験になるはずです。先生やお家の人と一緒に考 えながら、よりよい使用方を学び、活かしていった欲しいと思います。

さあ、パソコンを開いて、新しい世界へ飛び出しましょう。

児童・生徒用端末について

HP Chromebook x360 11 G3 EE



- ① イン：720p HD カメラ
- ② コンポステレオヘッドフォン/マイクジャック
- ③ microSDカードリーダー
- ④ USB 3.1 Gen 1
- ⑤ USB 3.1 Type-C™ Gen 1
- ⑥ ナノセキュリティロックケーブル用スロット
- ⑦ USB 3.1 Type-C™ Gen 1
- ⑧ USB 3.1 Gen 1
- ⑨ 電源ボタン
- ⑩ 音量ボタン
- ⑪ アウト：5MP カメラ

端末の使用マニュアルについては別ファイルを参照

児童・生徒用端末の特徴と基本設定

(1) キーボード

Chromebook のキーボードやキーボードショートカットは WindowsPC と異なる点があります。



WindowsPC のキーボードと異なる点

- キーに表示されているローマ字が小文字
- ファンクションキー（F○）の表示がない
- delete キーがない

各キーの役割

- [「Chromebook のキーボードを使用する」](#)を参照してください。

キーボードショートカット

- [「Chromebook のキーボードショートカット」](#)を参照してください。

各キーの役割

←	前のページに移動します	⚙	画面の明るさを下げます	▶	再生または一時停止します
→	次のページに移動します	⚙	画面の明るさを上げます	▶▶	次のトラックに進みます
↻	現在のページを更新します	🔒	電子プライバシー画面をオンにします	🔊	音声をオフにします
🖥	ページを全画面表示にします	🌞	キーボードのバックライトの明るさを下げます	🔊	音量を下げます
🖥	開いているウィンドウをすべて表示します	🌞	キーボードのバックライトの明るさを上げます	🔊	音量を上げます
📷	スクリーンショットを撮影します	◀◀	最後のトラックに巻き戻します		

(2) 基本設定

八王子市の Chromebook にはセキュリティを高めるために各種の設定をしています。

- USB メモリ（外部ストレージ）はデータ流出等を防ぐため、接続を禁止しています。
- マウスなど、外部ストレージ以外の USB は接続が可能です。

プライバシーに関する約束とセキュリティ設定について

○八王子市の GIGA スクール端末は、各種の設定によりセキュリティを高めています。

○このことに加えて児童・生徒が「Chromebook を使うときの約束」を守って適切に使うことで、データを安全に守り、プライバシーに配慮して使えるようにします。

プライバシーに関する約束	
○人に自分のアカウント情報を教えない。 ○インターネットに自分や他人の個人情報を書き込まない。 ○自分や他人の人権を守る。 ○プライバシーを守る。	
セキュリティ設定	
メール	・ G mail は外部との送受信不可に設定し、情報流出や悪意のメール、他サービスとのアカウント連携を防止
フィルタリングサービス (i-FILTER)	・ インターネット上の URL をカテゴリ分類し、コンテンツの URL まで含めてフィルタリング ・ 改ざんされている可能性のある Web サイトや、教育に不適切と思われる Web サイトへのアクセスをブロック
ID 管理サービス	・ 貸し出した Chromebook 以外の端末から Google Workspace for Education へのアクセスは遮断
Chromebook	「多層防御」によるセキュリティ ・ 自動更新（最新のセキュリティ修正を自動で適用） ・ サンドボックス（ウィルス感染したページであっても他のタブやアプリに影響しない環境） ・ 確認付きブート（起動時のセルフチェックと自動修復） ・ データの暗号化（重要なデータはクラウドに保存。ブラウザのキャッシュファイル等は端末上で暗号化） ・ 復元モード（なんらかの問題が生じた場合は、ボタンまたはキーボードショートカットにより復元）
Google 社のセキュリティ	・ データは暗号化され複数のデータセンターに分散保存 ・ 暗号化により転送中のデータのプライバシーを保護

※メールやクラスルームへの投稿は記録に残ります。情報の送り先や送る情報の内容を確認、情報の流出や他の人を傷つけることのないように使用してください。

※学校や家庭の外では原則として使用しないでください。「フリーWi-Fi スポット」の利用は情報を読み取られる危険があります。利用しないでください。

データの保存について

作成したデータは Google ドライブ内に保存されます。

保存されているデータは種類によって表示される場所が異なります。

データは「共有」の設定を行うことで、他の人が見たり編集したりできるようになります。

(1) Google ドライブ内のデータ保存場所

①マイドライブ

- ・自分で作成したデータはここに保存されます。
- ・中にフォルダを作って整理することができます。
- ・「共有」の設定を行うと、他の人が見たり編集したりできるようになります。

②共有ドライブ

- ・データを他の人がみることができ、共同で編集できる場所です。
- ・児童・生徒アカウントでは「1_教育委員会（児童・生徒）」のみ表示され、
- ・データを見ることのみできます。

★教育委員会からのお知らせや資料が保存されます。ご確認ください。

③共有アイテム

- ・他の人が「共有」の設定をしたデータが表示されます。
- ・設定により見ることや編集することができます。
- ・編集ができてでもデータの持ち主ではありません。



(2) 卒業に伴うアカウントとデータの削除について

児童・生徒の卒業時に、アカウント（ID・パスワード）は削除されます。

アカウントの削除に伴って、アカウントで作成されたデータは自動的に消去されます。

令和3年度の小学校6年生、中学校3年生（義務教育学校は9年生のみ）から、データの取り出しができるよう検討中です。

学習用端末を家庭へ持ち帰る前の準備

(1) 児童・生徒用端末の持ち帰り (持ち帰りの開始は令和3年4月以降となります)

児童・生徒の学習用端末は学校での配布後、基本操作やルールなどを指導した後に持ち帰りを開始します。

端末の持ち帰りのイメージ（新入生）

時期	4 月	必要事項を指導後	
内容	①端末の貸与	②学校における活用 運用ルールの周知と指導	③持ち帰りの開始 家庭学習における活用 Web 会議ツールの通信テスト
			④オンライン授業日

(2) 「学習用端末の家庭での利用に係る確認」の確認

今後家庭向けに「学習用端末の家庭での利用に係る確認」を配布します。内容をご確認ください。

「学習用端末の家庭での利用に係る確認」の配布以後に、お子さんが学習用端末の使用を開始することをもって同意とします。

(3) 「Chromebook を使うときの約束」の確認

お子さんと「Chromebook を使うときの約束」を確認してください。

学習用端末を使う場所、時間などは使い始める前に決めて約束しましょう。

困った際にはすぐに相談するようお子さんに伝えていただくと、安心して使い始められます。

(4) 周辺機器の用意

以下のものはご家庭で用意していただく場合があります。

詳細は学校からの連絡をご確認ください。

物品	
マイク付きイヤホン	動画や音声の視聴や音声の録音を行う Web 会議ツールを使用する
タッチペン	手書き入力や作図を行う ※画面の傷防止のため、金属芯のタイプは使わないでください。
マウス	細かい操作をする ※Chromebook は USB 接続のタイプ（有線、無線）、Bluetooth のタイプ共に使うことができます。

Chromebookを使うときの約束

八王子市のChromebookは、学習に使うことで、皆さんの学びを豊かにするためのものです。

ルールを守って安全に使いましょう。

【学校と家庭の共通ルール】

- ・Chromebookと一緒に貸し出されているものを大切に使います。
- ・パスワードは他の人に教えません。（家族をのぞく）
- ・カメラで人を撮影するときは、必ず相手の許可をもらって撮影します。
- ・自分や他の人の個人情報（名前、住所、電話番号、顔、音声など）はインターネットにアップしません。
- ・人が傷つくことには使わず、人の幸せにつながるような使い方をしていきます。
- ・困ったことがあったら、すぐに大人に知らせます。
- ・決められた時間に使います。
- ・使うときの姿勢や時間に気を付けます。

【学校では】

- ・持ち帰らない場合には充電保管庫に入れます。

【家庭では】

- ・Chromebookは学校の学習活動に使います。
- ・使用する時間と場所を決めます。（午後11時から午前5時の間は使用できない設定をしています。）
- ・バッテリーが足りなくなった場合には、充電して学校へ持っていきます。（充電端子はUSB type Cです。）

※配布したアカウントを使ってネットショッピングやサブスクリプションサービス（動画視聴サービスなど）を契約することはできません。

【問題が起きた場合は】

- ・機器のトラブルやセキュリティ上の問題などが起きた場合には、できる限り早く学校に知らせます。

※学校に知らせずに直接修理することはおやめください。

※配布したメールアドレスはドメイン（@g.hachioji-school.ed.jp）外のメールアドレスとのメールができない設定になっています。

保護者の皆様へのお願い

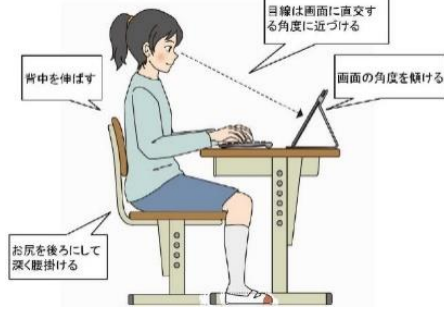
端末を使用する前に、必ず内容をお子さんとご確認ください。

ルールを守って正しく端末を使うことができるよう、ご協力をお願いいたします。

健康面への配慮について

学校で学習用端末を使用する際は、健康面に配慮して指導を行っています。

ご家庭でも以下を参考に、お子さんへの声掛け等をお願いします。

気を付けること	具体的なポイント	解説
①目の疲れへの配慮	部屋の明るさ - カーテンで映りこみを防ぐ。 - 部屋の明るさに配慮する。 画面を見る時間 - 長時間画面を見続けないう気を付ける。	- 晴天時には、カーテンを使用して部屋の明るさを調節しましょう。 - 部屋の電気を全て消して利用する方法では、児童生徒の瞳孔が開いてしまい、かえって目が疲れやすくなります。基本的には、正面の照明を点けた状態でカーテンを閉めて利用するようにします。 - 長時間画面を見続けると、目が疲れます。一定の時間が経ったら他の場所を見るなど、目を休ませることが大切です。
②音の大きさへの配慮	音の大きさ - ヘッドホンの音量に気を付ける。 - 長時間音を聞き続けないう気を付ける。	- 学習用端末にヘッドホンをつないで音を聞く場合は、音が大きくなりすぎないように注意します。 - 長時間大きな音を聞き続けると、聴覚へ影響が出る危険があります。長時間大きな音を聞き続けないう注意します。
③姿勢への配慮	姿勢 - 姿勢に気を付ける。 - ヘッドホンをつないで音を聞く場合は、音が大きすぎないように注意する。 - 一定の時間経ったら身体を動かす時間をとる。	- 早い段階で適正な姿勢でのICT機器の利用を習慣化することが、児童生徒の将来的な姿勢の悪化防止に有効です。 - 画面を長時間集中して見続けることがないように配慮する必要があります。 
③疲労への配慮	身体を動かす 身体を動かして疲労を軽減する。	授業の中で身体を動かす機会を設けるように工夫することで、疲労を軽減することが大切です。

参考資料 教育の情報化に関する手引-追補版-(令和2年6月)第7章

児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック（文部科学省 平成14年）

家庭における Wi-Fi の準備について

Wi-Fi（ワイファイ）接続のご用意を

学習用コンピュータ（Chromebook）は、インターネットに接続して様々な機能を使用する端末です。
また、ご家庭でオンライン授業などを受ける場合にも、インターネットへの接続が必要となります。

ご家庭で活用するために、インターネットへの接続ができる環境を整えてください。

ChromebookはWi-Fi接続に対応しているため、Wi-Fi接続ができる環境の準備をお願いします。



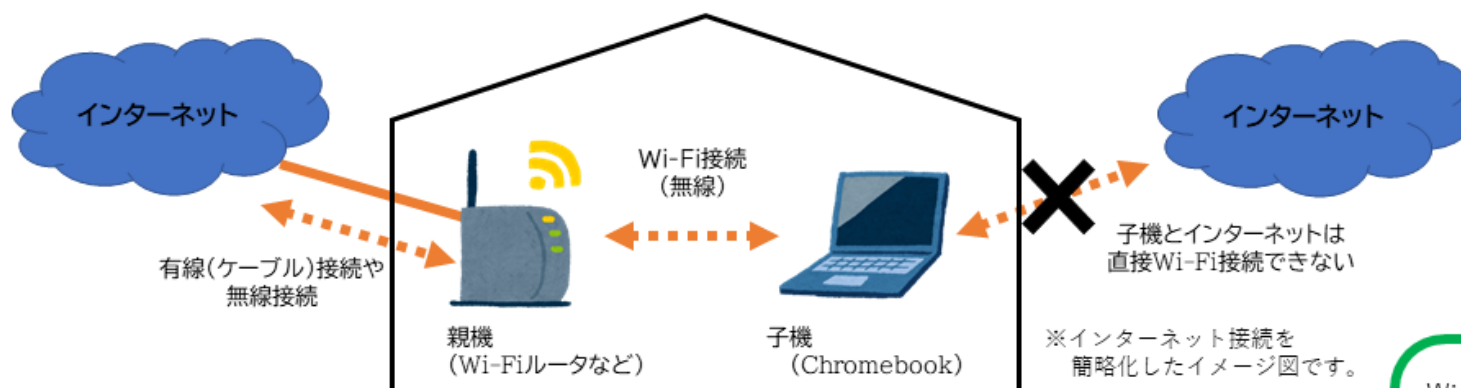
Wi-Fi接続について

Wi-Fiは、コンピュータとネットワークを無線で通信するための規格です。

無線通信の接続を仲介する「親機」と、コンピュータ端末など私たちが操作する「子機」があります。

子機だけは無線通信をすることができず、インターネットへ接続することもできません。

学習用コンピュータ（Chromebook）は、子機としての機能を持っているので、ご家庭で学習用コンピュータをインターネットに接続するためには、親機の用意が必要です。



ご家庭に既にWi-Fi環境がある場合は、それを利用できます。

新しくChromebook専用に準備する必要はありません。

これから用意する場合には、現在のご家庭のインターネット環境の有無や、お住いの地域、建物の種類などによって様々なプランを多くの事業者が提供しており、その料金プランも様々です。

どれにするのが良いかわからない場合には、パソコンやスマートフォンを扱っているお近くの家電量販店などに、「自宅でWi-Fiを使えるようにしたい」と相談するのが良いかと思います。

Wi-Fiの規格について

学習用コンピュータとして導入されるChromebookは「Wi-Fi 5」

(IEEE802.11ac) 対応です。

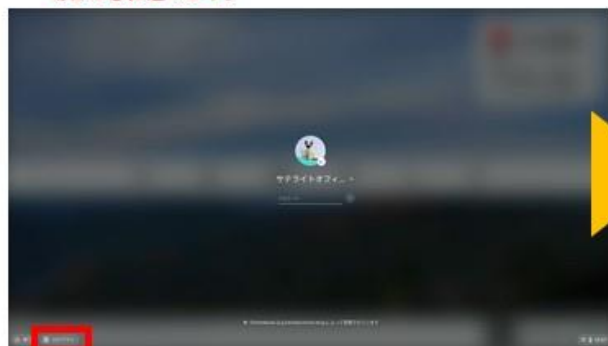
Wi-Fiルータなどを購入の際に対応を確認してください。

家庭における Wi-Fi 接続マニュアル

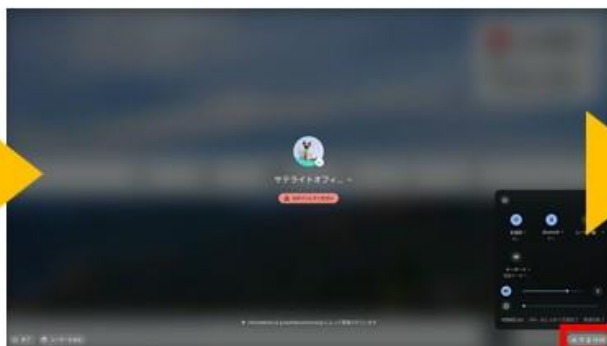
Chromebook Wi-Fi接続マニュアル

※設定を行う前にパソコンの画面を開き①の画面になるまでお待ちください。
画面を開いても電源が入らない場合は電源ボタンをしてパソコンを起動します。

① [ログアウト]  ボタンを左クリックします。
※[ユーザーを追加]  ボタンが表示されている場合は②に進みます。



② 画面右下の[時計]  を左クリックします。



③ [未接続なし]  の文字を左クリックします。



④  アイコンを左クリックします。



⑤ [SSID] [セキュリティ] [パスワード]を設定します。
全ての入力が終わりましたら[接続]  ボタンを左クリックします。



⑥ [ログインしてください]  ボタンを左クリックします。



⑦ [次へ]  ボタンを左クリックします。
※赤点線枠内の文字を誤って消してしまった場合はログインIDを入力後に[次へ]  ボタンを左クリックします。



⑧ [ログインID] [パスワード]を入力し
[LOGIN]  ボタンをクリックします。

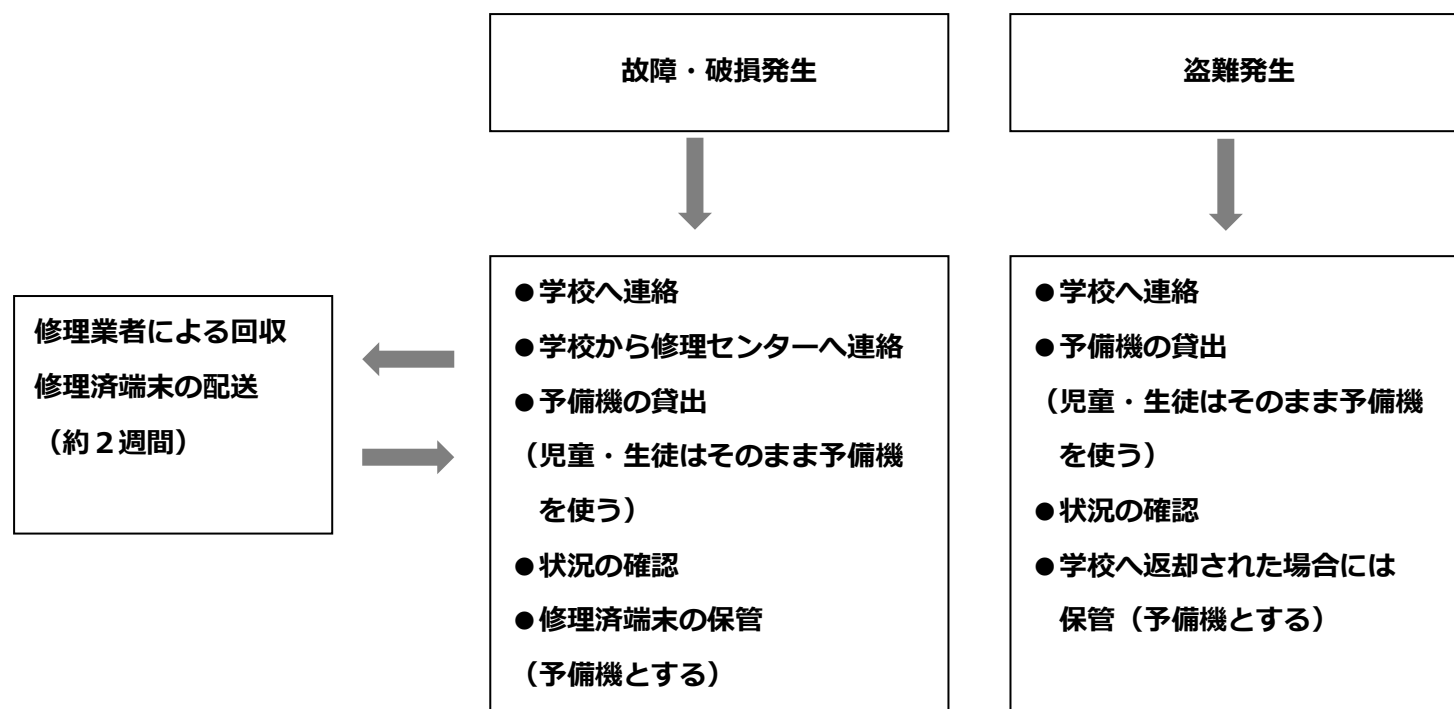


Wi-Fi設定完了です

家庭での Wi-Fi への接続は学校で指導していません。このマニュアルをご参照の上、各ご家庭にて保護者の方が設定していただくようお願いします。

Wi-Fi の接続に関するサポートは学校では行うことができません。Wi-Fi ルータのメーカー窓口等に問い合わせるようにしてください。

故障時、破損、盗難発生時の手続き



※ 紛失は修理・交換の対象外となります。

※ 使用の状況により修理費等の請求を行う場合があります。

※ 故障・破損の修理については八王子市教育委員会が契約する業者が行います。ご家庭で他の業者に修理を依頼しないでください。

※ 保護者が修理センターへ直接問い合わせることはできません。必ず学校へ連絡してください。

その他の情報

○児童・生徒用アカウント情報について

- ・児童・生徒用アカウントは入学時に配布され、卒業時まで使います。
- ・パスワードは他の人に教えないよう、学校で指導しています。

○著作権について

- ・「インターネット上の海賊版対策のための著作権法改正」（令和3年1月1日から）により、インターネット上に違法に掲載された「海賊版」だと知りながら漫画などの著作物をダウンロードすることは、個人で楽しむためであっても違法となり、犯罪になる場合があります。

※共有ドライブ「1_教育委員会（児童・生徒）」にポスターがあります。ご確認ください。

○家庭での学習用端末活用のヒント

学習用端末は学校から出ている課題の他に、様々な学習に活用できます。

タイピングの練習

- ・タイピングの練習ができるサイトにアクセスし、正しいタイピングや正確なタイピングの練習ができます。

Google ドキュメントの作成

調べたことを Google ドキュメントにコピー・貼り付けすることで記録することができます。
※著作権の扱いに注意

動画の視聴

NHK for School など学習動画が視聴できます。学習内容の予習やおさらいなどに活用できます。

学びの支援サイト

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/learning_support.html

東京都教育委員会が作成している、子どもの学びを支援する情報の発信サイトです。

八王子市立図書館こどものページ

<https://www.library.city.hachioji.tokyo.jp/kids/>

八王子市立図書館の子どもサイト。「あたらしい本」「おすすめの本」などの紹介があります。

はちおうじっ子ホームページ

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/hachioji-kids/>

八王子市公式のキッズサイトです。八王子市の様々な情報が子ども向けにまとまっています。

八王子市版 GIGA スクール構想

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/kyoiku/003/005/index.html>

八王子市ホームページ内のページです。八王子市版 GIGA スクール構想を説明しています。

日本遺産ポータルサイト

<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/>

STORY #088 に「霊気満山 高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」が紹介されています。

用語集

見出し	用語	解説
あ	アカウント	様々なサービスにログインするための権利及び本人確認のための ID やパスワード等の認証情報。
	アップロード	手元のコンピュータなどからファイルなどのデータを別の場所に保存すること。
	アプリケーション	アプリケーションソフトの略。作業の目的に応じて使うソフトウェア。
	大型提示装置	大型ディスプレイやプロジェクターなど、デジタルコンテンツを大きく映す提示機能を持つ装置のこと。
か	クラウド	PC 本体にソフトウェアをインストールして動作するのではなく、ネットワークを通じて提供されるサービス。
	コンテンツ	内容や中身のこと。映像・静止画・音声・文字などの情報やデータの総称。
さ	サインアウト（ログアウト）	PC や Web サービスやアプリケーションに利用の終了を申請すること。サインイン（ログイン）の対義語。
	サインイン（ログイン）	PC や Web サービスやアプリケーションを使う際に、ID やパスワード等の認証情報を入力し、使用できるようにすること。サインアウト（ログアウト）の対義語。
	シャットダウン	コンピュータなどのシステムを停止する操作のこと。
	授業支援ツール	課題の提示や回収、画面のモニタリング等授業を支援する各種機能を備えたソフトウェア。
	シングルサインオン（SSO）	1 度の認証（ログイン）で複数のサービスの認証が同時に行えること。
	スリープ	コンピュータの動作を一時的に停止させ、節電状態で待機させること。速やかに再開することが可能。
た	ダウンロード	インターネット等から、手元のコンピュータにファイルなどのデータを保存すること。
	端末	ネットワークにつながったコンピュータのうち、主に利用者側が使う機器のこと。パソコン本体。
	ツール	道具。目的を絞った単機能のプログラム全般のこと。
	デスクトップ	パソコンの画面全体のこと。
	ドメイン	ホームページやメールを利用する際の住所。メールアドレスの@より右の部分。
	ドリル型学習コンテンツ	デジタルドリル、オンラインドリルとも呼ぶ。インターネットを利用して学ぶ教材。
は	フィルタリング	インターネットのウェブページなどを判別し不適切なサイトにアクセスできないようブロックする機能・サービス。
	ブラウザ（ウェブブラウザ）	インターネット上のウェブページ（ホームページ）を見るためのソフト（Chrome、Edge、Fire Fox など）。
A	AI（artificial intelligence）	人工知能
	Chromebook	Google の Chrome OS を搭載したコンピュータのこと。
	Google Workspace for Education	Google 社が提供している教育向けのクラウドサービス。（G Suite for Education から名称が変更）
	GIGA	Global and Innovation Gateway for All の略。「全ての子どもにグローバルで革新的な入口を開く」という意味。
	GIGA スクール構想	児童・生徒に 1 人 1 台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し教育 ICT 環境を実現する計画。
	Google for Education	Google Workspace for Education と Chromebook により提供される Google 社の教育サービスの総称。
	ICT	Information and Communication Technology の略。情報通信技術。情報や通信に関連する科学技術の総称。
	LAN（Local Area Network）	限られた範囲内にある PC などをケーブルや無線等で接続し、相互にデータ通信できるようにしたネットワーク。
	OS（Operating System）	基本ソフトの意味で、システム全体を管理するソフトウェアのこと。例：Windows10、Chrome OS、MacOS など
	URL	ブラウザの画面上部に表示される文字列（例 https://www.google.co.jp/ ）インターネット上の住所。
	Web 会議ツール	インターネットを利用して音声やビデオの通話ができるソフトウェア。例：Meet、Teams、Zoom、Webex など
	Wi-Fi	無線によりネットワーク接続した端末が互いに通信できるようにする方式。